

令和3年3月30日

令和2年度 学校関係者評価報告書

学校法人 栗原学園
オホーツク社会福祉専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人栗原学園の学校関係者評価に関する規定に基づき、学校関係者評価委員会を実施しました。下記にその内容を公表いたします。今後も各評価委員からのご意見を真摯に受け止め、より良い教育を目指し学校教職員一同努力して参ります。

1. 開催日時 令和3年2月18日（木） 18:30～
2. 場 所 オホーツク社会福祉専門学校 1号館 5F 図書室
3. 出席者 規定委員および学校職員

＝会議次第＝

- 1 開会
- 2 学校法人栗原学園 学園長 兼 オホーツク社会福祉専門学校 学校長 挨拶
- 3 学校関係者評価委員紹介 ・ 職員挨拶
- 4 議題 1) 学校関係者評価の概要と実施状況について
- 5 議題 2) 自己点検評価結果について
今後改善すべき点・課題となる点等
- 議題 3) 各項目における意見聴取
- 議題 4) その他
- 6 閉会

学校法人栗原学園 学校関係者評価委員会は令和2年度自己点検・自己評価報告書に基づいて学校関係者評価を実施し、以下のとおり報告いたします。

令和2年度 学校関係者評価委員会役員名簿

1	医療法人社団松浦歯科医院理事長 一般社団法人北見歯科医師会会長 北見摂食嚥下ケア研究会会長 松浦 信一 様
2	学校カウンセリング研究会会長 令和元年度函館大谷短期大学客員教授 中野 武房 様
3	社会福祉法人恵和福社会 介護老人保健施設緑風事務長 高橋 正明 様
4	学校法人北見明和学園 認定こども園北見くるみ幼稚園園長 岡田 直美 様
5	学校法人栗原学園同窓生 株式会社ベストミント代表取締役 近藤 千鶴 様
6	オホーツク社会福祉専門学校 父母協力会 梅原 知佐子 様
7	学校法人栗原学園学園長 オホーツク社会福祉専門学校校長 棧 邦雄
8	オホーツク社会福祉専門学校介護福祉科学科長 畠山 友子
9	オホーツク社会福祉専門学校こども未来学科学科長 田中 由佳
10	オホーツク社会福祉専門学校歯科衛生士科学科長 田村 智美

栗原学園学校関係評価委員会 規則

(設置)

第1条 学校法人栗原学園（北見情報ビジネス専門学校 ・ オホーツク社会福祉専門学校）において、学校関係評価委員会(以下「委員会」という)を置く。但し学科の特殊性等を勘案し、編成委員については、栗原学園協力会会員に限らないものとする。

(任務)

第2条 委員会は、委員長の統括のもとに、栗原学園の諸活動の観察等を通じて、学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた、今後の改善方策等について評価することを基本とする。

- (1) 自己評価の評価結果について、学校外の関係者による評価を行い、自己評価結果の客観性・透明性を高めること、
- (2) 専修学校と密接に関係する者の理解促進や連携協力による学校運営の改善を図ること

(組織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 校長及び学科長
- (2) 生徒・卒業生、関係業界、専修学校団体・職能団体・専門分野別の関係団体など、専修学校と密接に関係する者

(委員長)

第4条 委員会の委員長は、校長または各学科長

(招集及び議長)

第5条 委員長は委員会を招集し、その議長となる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、各学校において処理する。

(補則)

第7条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の定めるところによる。

附 則

- 1 この規則は、平成25年11月25日から施行する。
- 2 この規約は、平成30年6月1日より改定施行する。

評価内容

- (1) 教育理念・目的
- (2) 学校運営
- (3) 教育活動
- (4) 学習成果
- (5) 学生支援
- (6) 教育環境
- (7) 学生の募集と受入
- (8) 財務
- (9) 法令等の遵守
- (10) 社会貢献

※参考 自己点検・評価における達成度の評定

- (1) 自己評価結果の内容が適切かどうか
- (2) 今後の解決方向が適切かどうか
- (3) 学校の運営改善に向けた取り組みが適切かどうか
- (4) その他、学校の運営に関する助言

5：適切

4：ほぼ適切

3：やや適切

2：不適切

1：不適切

※対象職員 … 介護福祉科 4名
こども未来学科 4名
歯科衛生士科 4名

合計 12 名

基準項目ごとの評価・意見等

(1) 教育理念・目的

自己点検・評価項目の結果

- | | |
|-------------------------------------|--------|
| 1 理念・目標・育成人材は定められているか | 平均 4.3 |
| 2 社会のニーズ等を踏まえた学園の構想を抱いているか | 平均 4.4 |
| 3 理念・目標・育成人材像・特色などが学生・保護者等に周知されているか | 平均 4.2 |

学校関係者評価委員会コメント・質疑

教育理念等は基本となることから、今後も自己点検・自己評価について、全職員が理解している評価結果であることが求められる。

その統一した見解により、学生・保護者に対する姿勢が統一される。

(2) 学校運営

自己点検・評価項目の結果

- | | |
|-------------------------------------|--------|
| 4 目標等に沿った運営方針が策定されているか | 平均 3.9 |
| 学園研修会で周知されている。策定しているがこれからの課題があると思う。 | |
| 5 運営組織は明確にされ、有効に機能しているか | 平均 3.9 |
| 明確にはされているが、機能的には更なる強化が必要である。 | |
| 6 情報システム等による業務の効率が図られているか | 平均 3.8 |
| SNS やインスタグラムなどの利用を強化している。 | |
| 7 学園内総合力を高めるための連携と協働体制の確立が図られているか | 平均 3.8 |
| コロナの関係で行事等行う事がなく、協働での体制の機会が少なかった。 | |
| 8 教育活動に関する情報公開が適切になされているか | 平均 4.0 |

学校関係者評価委員会コメント・質疑

特になし

(3) 教育活動

自己点検・評価項目の結果

- | | | |
|---|--------|--------|
| 9 教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関として 修業年限等に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確に | されているか | 平均 4.3 |
|---|--------|--------|

10	学園行事の適切な企画、円滑な運営がなされているか。 コロナの影響で学園祭等の大きな行事ができなかった。	平均	3.8
11	授業規律を確保し、指導体制の立て直しが図られているか	平均	4.2
12	関連分野の企業、関連施設等、業界団体等の連携により、教育課程の作成、見直しが行われているか	平均	4.0
13	成績評価、単位認定の基準は明確になっているか	平均	4.7
14	授業評価の実施、評価体制があるか	平均	4.2
15	職員の能力開発のための研修が行われているか	平均	4.3
16	クラス担任と教科担任の連携を密にし、学生の実態にあった指導法の確立に努めているか	平均	4.2

学校関係者評価委員会コメント・質疑

特になし

(4) 学習成果

自己点検・評価項目の結果

17	就職率の向上は図られているか	平均	4.8
18	退学率の低減は図られているか	平均	3.8

早期の問題解決への取組と個々に合わせた対応方法を心掛けるように努力している。

19	卒業生・在校生の社会的な活動及び評価を把握しているか Lineなどのツールを使うことで情報交換ができるようにしている。	平均	3.8
----	--	----	-----

学校関係者評価委員会コメント・質疑

意見なし。先生方の尽力が窺える。

(5) 学生支援

自己点検・評価項目の結果

20	学生相談に関する体制は整備されているか	平均	4.2
21	学生の経済的側面に対する支援は整備されているか	平均	4.4
22	保護者と適切に連携しているか	平均	4.2
23	卒業生への支援体制はあるか	平均	4.1
24	LHRなどを効果的に活用し、職業観の育成に努めているか	平均	4.3
25	社会のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	平均	4.2

- 26 学生が自己理解、自己啓発、自己実現をするための方策が整備されているか
平均 3.9

少人数・クラス担任制だからこそ、個性に合わせた対応ができています。

学校関係者評価委員会コメント・質疑

担任制をとり、担任を中心に個別のケアをおこなっている。

卒業生に関しては、就労側としても学校側の支援があると連携が取れてより良い。

(6) 教育環境

自己点検・評価項目の結果

- 27 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか
平均 3.8

基本的な技術を習得する設備は整っているが、現在の現場環境に即した設備が求められる。

- 28 図書室利用の活性化が図られているか
平均 3.4
更に調べ学習を充実させたい。
本などに関しては実習や行事活動時に利用している。

- 29 防災に対する体制は整備されているか
平均 4.4

学校関係者評価委員会コメント・質疑

ネット社会・コロナ禍など、時代に合わせた機器の取入れが必要な場合もある。

防災の必要性を重視し、現在の定期的な避難訓練を継続が大切。

(7) 学生募集

自己点検・評価項目の結果

- 30 学生の募集は適切に行われているか
平均 4.3
31 学生募集活動について、教育成果は正確に伝えられているか
平均 4.3

学校関係者評価委員会コメント・質疑

少子化に伴い更なる学生募集の徹底が望まれる。

昨年度同様、オープンキャンパス・進学相談会・高校訪問等、ニーズに合った開催が望まれる。コロナ禍での工夫した募集活動が必要。

(8) 財務

自己点検・評価項目の結果

- | | | | |
|----|--|----|-----|
| 32 | 中長期的に学校の財政基盤は安定していると言えるか
学園体育館の改築を行っており、安定している
財政の安定には、学生数が必要。 | 平均 | 3.7 |
| 33 | 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
現時点での学生数では妥当であるとする。 | 平均 | 3.8 |

学校関係者評価委員会コメント・質疑

学生募集に合致。

(9) 法令等の遵守

自己点検・評価項目の結果

- | | | | |
|----|-------------------------------|----|-----|
| 34 | 法令、専門学校設置基準等の遵守と適切な運営がなされているか | 平均 | 4.5 |
| 35 | 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | 平均 | 4.6 |

学校関係者評価委員会コメント・質疑

特になし。

(10) 社会貢献等

自己点検・評価項目の結果

- | | | | |
|----|---------------------------------|----|-----|
| 36 | 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 平均 | 4.2 |
| 37 | 学生ボランティア活動を奨励・支援しているか | 平均 | 4.0 |

学校関係者評価委員会コメント・質疑

活動の案内・参加を積極的に行っている。

総評

コロナ禍での授業の工夫や、実習受入れ体制など新たな課題がある中で、充実した学校運営をするため、全体的に教職員が一丸となり、努力している評価になっていると思われる。

特に学生支援に関しては、努力結果が明確にされている。

今後も今回の自己評価から見えてきた、学生数の減少に対応する対策・教育の質の向上に尽力されることを期待する。